

天理市・桜井市(山の辺の道)

山の辺の道周辺の農村資源を活用した地域づくり



ボランティアで農地の景観保全



沿道の花を楽しみながら歩く

○魅力の向上
山の辺の道や周辺の眺望スポットでの景観作物の植栽、棚田の保全、耕作放棄地の解消などを実施しています。また解消した放棄地を農業収穫体験農園として再生し、彩り豊かな農村景観の保全と活用に取り組んでいます。



じゃがいもの収穫体験



金ゴマの収穫体験



コスモス畑で記念撮影



柿の木オーナーの集い



柿葉生産取組支援



親子料理教室の開催

○都市と農村の交流
地域食材を活用した親子料理教室の開催、体験型農業オーナー制農園の開設など参加交流型農業を推進しています。



沿道の農家喫茶で商品販売

○農業の振興
奈良県特産品である柿の葉寿司用の柿葉生産の取組支援を実施すると共に、共通ロゴマークをつくって地域特産品のブランド化などに取り組んでいます。



県と協働協定を締結



地域づくり協議の様子

○活動体制の整備
山の辺の道地域づくり協議会や生産者などで構成する農村づくりネットワークを構成し、地元住民などと協働して活動を行っています。



地域のポスター(早稲田大学作成)

○広報戦略
インターネット、マスメディア、情報誌等への広報活動により、地域の魅力を発信しています。